

トピックス **ぶらす**

9/22

登米産農畜産物の安全を宣言

放射性物質問題に関する市内産の農畜産物の検査体制の整備と出荷自粛の解除を受け9月22日、南方カントリーエレベーターで農畜産物の安全宣言（JAみやぎ登米主催）が行われました。市長は、「消費者、国民に声高らかに市産の農畜産物の安全を宣言しましょう」と激励し、参加者とともに信頼される産地づくりに向け気持ちを一つにしました。



▲関係者や生産者約450人が参加し士気を高めました

10/6～9

次代を担う若者の作品を展示

県内各地域の高校生の力作が展示される「高校生絵画展IN登米市2011」が10月6～9の4日間、登米祝祭劇場で開催されました。絵画展には県内各高校から50作品が展示され、いずれの作品も高校生ならではの視点やこだわり、若いエネルギーが感じられる絵画展となりました。10月9日には表彰式が行われ、入賞者に表彰状が授与されました。



▲入賞者へ片倉教育長から、表彰状が贈られました

10/12～13

中学生が農家の生活を体験

農作業を通して農村部の生活を体験しようと10月12～13日、岩沼中学校2年生133人が登米市を訪れ、市内36世帯の農家に民泊しました。生徒は入村式の後グループに分かれて、受け入れ農家と対面しさっそく農作業などを行いました。生徒の皆さんは、初めての農作業で戸惑いも多かったようですが、楽しみながら農作業を体験していました。



▲各農家で、収穫作業などの農作業体験をしました

10/16

秋空の下フリーマーケットを楽しむ

東北最大を誇る「秋の20000人フリーマーケット」が10月16日、中江中央公園を会場に行われました。この催しは公園や市役所周辺の駐車場などを会場に利用するため、広大な販売エリアが特徴で、衣類や雑貨など約700店舗が出店し、さまざまな商品が販売されました。訪れた人たちは店舗を周りながら、お目当ての商品を探し購入していました。



▲大勢の人が訪れ、にぎわったフリーマーケット

学年を越えて楽しい遠足

豊里小・中学校全校遠足

今年で6回目となる豊里小・中学校全校遠足が10月7日に行われ、全校児童生徒582人が参加しました。当日は天候にも恵まれ、秋晴れの空の下1年生から9年生（中学3年生）までが縦割り4班に分かれ、目的地の平筒沼を目指し一緒に歩きました。移動中には、中学生が歩き疲れた小学校低学年に声を掛けたり、歌を歌ったり、手をつないで歩くなど、ほほ笑ましい光景を見ることができ、小・中学校合同の行事で学年を越えた友情がより深まった遠足となりました。



▲優しいお兄さんやお姉さんと一緒に、平筒沼まで歩きました

登下校時の安全確保に一助

迫で佐沼交通安全母の会LEDライト贈呈式

秋の交通安全運動期間に合わせ9月30日、佐沼中学校で「佐沼交通安全母の会LEDライト贈呈式」（佐沼交通安全母の会主催）が開催されました。これは、佐沼中学校の生徒に交通安全の意識を高めてもらおうと実施されたもので、母の会の鈴木信子会長から「自分の身は自分で守るためにも、LEDライトを活用して欲しい」と生徒会長の岩淵翔君に手渡しして指輪型の防犯LEDライトが贈呈されました。贈呈されたLEDライトは、今後生徒が登下校をする際防犯や交通事故防止に役立てられます。



▲「交通安全や防犯に活用します」とお礼の言葉を述べる岩淵君

パレードで事故防止をPR

米岡小・県警察音楽隊による交通安全パレード

秋の交通安全運動の一環として子どもと高齢者の交通事故防止と飲酒運転の根絶などの交通安全を願い、9月28日に米岡小学校児童と県警察音楽隊による交通安全パレードが開催されました。パレードは米岡小の金管バンドと交通少年団、県警察音楽隊が中心となり総勢170人が参加し、沿道に集まった多くの人から声援を受けながら西野地区を行進しました。米山体育館で行われたセレモニーでは、代表児童が交通安全に向けての誓いの言葉を述べ、地域住民へ交通安全を呼び掛けました。



▲ムラコー商店前から米山総合支所前までの1.5kmを行進しました